

28安全活動の「見える化」コンクール

～28沖縄県建設業ゼロ災運動～

沖縄県建設業  災運動

沖縄労働局・沖縄総合事務局・沖縄県土木建築部・防災防沖縄県支部

主唱者：沖縄労働局・沖縄総合事務局・沖縄県・防災防沖縄県支部

1 趣旨

平成27年1月から展開している「沖縄県建設業ゼロ災運動」の一環として、安全活動の一層の活発化を図るため、建設現場における「見える化」事例のコンクールを実施します。

2 「見える」安全活動とは

職場に潜む危険など、視覚的に捉えられないものがあります。それらを可視化（見える化）すること、また、これを活用することによる効果的な安全活動を「見える」安全活動と言います。危険認識や作業場の注意喚起をわかりやすく周知でき、また、一般の労働者も参加しやすいなど、安全確保のための有効なツールです。

3 概要

建設現場で取り組まれた「見える化」の事例（作品）を広く募集します。

応募作品の中から入選作品（10作品以内）を表彰し、沖縄労働局ホームページ等で公表します。

応募締切：平成28年10月31日(月)

応募方法：応募様式に、建設現場で取り組んだ「見える化」の写真を貼り、コメントを記入して応募先宛てメール又は郵送します。

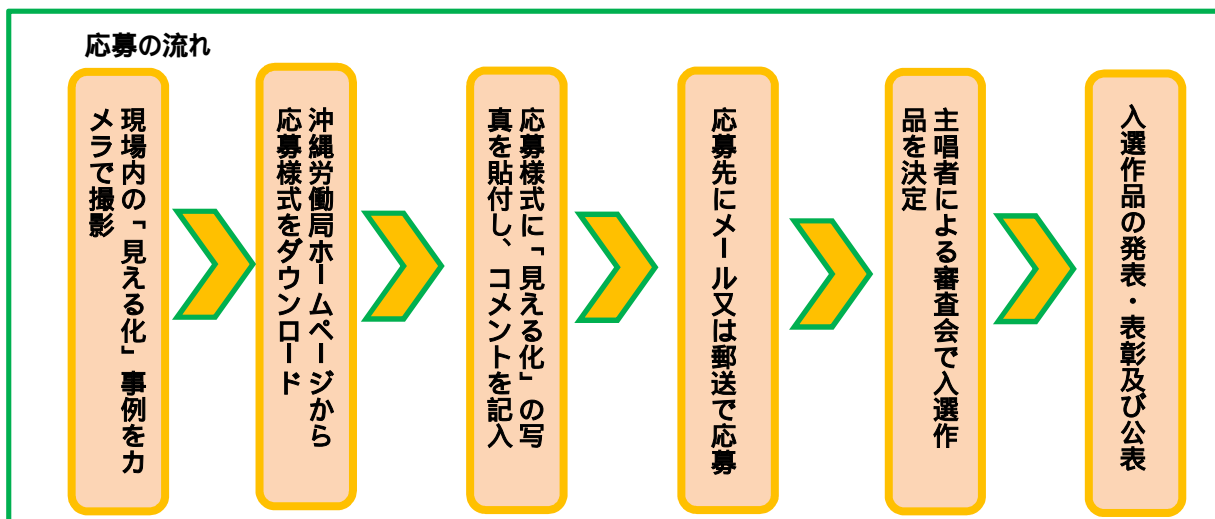
応募様式：沖縄労働局ホームページ：<http://okinawa-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/>からダウンロードできます。

応募先：「沖縄県建設業ゼロ災運動『見える化』コンクール」事務局
(建設業労働災害防止協会沖縄支部内)

〒901-2131 沖縄県浦添市牧港5-6-8 沖縄県建設会館5F (☎876-5273)

応募専用メールアドレス：kensaibou.okinawa.boshu1@gmail.com

発表・表彰：平成28年12月



28 沖縄県建設業ゼロ災運動『見える化』応募様式

工事現場名称	□□△△邸新築工事
工事の種類	建築工事 土木工事 その他(設備工事等) (○で囲む)
元請事業場名称	ゼロ災建設株式会社
連絡先(担当者氏名)	000-0000-0000 (安全 太郎)

「見える化」事例



事例の概要 (コメント) 現場内の安全帯、保護帽の着用などを作業者の目につきやすい場所に掲示することにより、現場管理者から作業者へ安全な作業を周知している。

○厚生労働省安全プロジェクト/「『見える』安全活動コンクール」掲載の取組事例



※見える化取組の事例は、インターネット「厚生労働省安全プロジェクト」/「『見える』安全活動コンクール」(<http://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzenproject/concour/2014/list1a.html>) に多数掲載されていますので、ご参照ください。